

私たちの出資金のおはなし

生協に加入するとき、出資金を出したけど、そのお金はどんなふうに使われているの？
「私(組合員)」と「生協」のかかわりも知りたいわ。



あなたが生協に加入したときの願いは何でしたか？



みんなの願い
それがコープのはじまり

1

1800年代初頭のイギリス。労働者は低賃金に苦しみ、わらくすを混ぜたパンや量目をこまかした商品を、不当な価格で売りつけられていました。

2

安心して暮らせるように自分たちで商品を仕入れて販売しよう！と、労働者たちの一部が知恵を出し合いました。

3

28人の労働者が週2ペンスの積み立てを1年続け、自分たちの店をつくりました。役割を決め、それぞれが運営にも携わり、店の商品を利用しました。

4

品数もわずかなお店でしたが、安心して商品を買うことができるようになりました。これが、出資・運営・利用する人が完全に一致する、現在の生協の基礎となりました。

みんなの協力で作られている生協は、組合員さんがみんなで出資し、利用し、自分たちの手で運営する組織なのね。

生協と株式会社の違い

	生協	株式会社
資金	事業の元手になるお金は組合員みんなで出し合う(人に限定)	株主が出し合った資金を元手に事業を行う(人に限らず、法人も可)
出資者の主たる目的	組合員さんのよりよい暮らし	配当金、株の値上がり
組織面での特徴	利用者と出資者は同じ(人の結合体)	利用者と出資者は同じでない(資本の結合体)
運営面での特徴	一人一票の議決権 事業や商品への意見、要望を出し合ったり、学習会や様々な活動を通して、組合員みんなが運営に参加	一株一票の議決権 株主は、日常運営に通常参加しない
財務面での特徴	利用するのも組合員さん、剰余金(利益)は組合員さんの出資配当金や利用に応じた割戻金、願いを実現するための活動や事業に活用	利用するのは消費者ですが、利益は会社や株主のもの

あなたが生協に加入したときの願いは何でしたか？



今も昔も様々な願いを叶えるために、出資金を払って生協に加入しているのね。

願いはさまざま

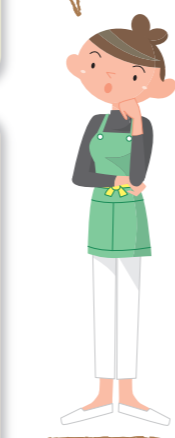
- おいしい食品を買いたい
- ヘルパーさんをお願いしたい
- 共済に入りたい
- チケットを買いたい
- 安心して商品を購入したい
- 友達をつくりたい
- 思いを共有できる仲間が欲しい
- 買いたい物を楽しみたい

「わたしの願いを実現するための出資金」
ひとりでは叶えられないことも、生協なら実現できるかも

こんなふう
に実現
しています

生協＝組合員さんの共有財産、
みんなの出資金で
みんなの願いが
カタチになります。

私が出した声も
生協の運営に
いかされているのね！



これからも安心して
生協の商品やサービス
を利用するためには
増資も大切ね！



増資の方法

端数増資
共同購入や宅配の利用金額の端数を増資にします

積立増資※
一度お申し込みいただくと、毎月自動的に定額が増資できます

OCR増資
商品をご注文の際、注文用紙の増資欄に希望口数を記入することで、好きなときに増資できます

つり銭増資
店舗のレジで、おつりを増資にします。手軽に、少しずつ増資したい人にぴったり

※積立増資のお申し込みは生協職員までお申し出いただくかコープヘルまでご連絡ください。

みんなの出資金はこんなふう
に活用されているのね。

- 安心して利用できる、みなさんの願いに応えられる商品の調達
- 商品をお届けするための仕組みの整備
- 福祉、夕食宅配、葬祭、チケットや旅行などサービス事業の展開
- 検査センターなど、商品の安全性確認の充実
- 店舗など施設の建築や、メンテナンス

みんな で 出資



みんな で 運営

生協は私たち組合員自身のもの。組合員さん一人おひとりが、生協の利用者であると同時に経営者です。

事業の大きな方針や計画の決定には、組合員さんの中から選出した「総代」が参加します。

毎日の運営にも組合員さんの声が活かされています。

みんな で 利用

みんなの願いが詰まった事業や活動は、組合員さんならだれでも利用できます。

- 共同購入
- 店舗
- 福祉
- 共済
- 葬祭
- 夕食宅配
- チケット
- レンタルモップ

などの各種サービス

生協は売るための組織ではなく、皆が買うための組織なのね

みんなの暮らしがより豊かになってる!!

